

# 医療・介護等関係者を対象とした事例検討会 アンケート結果

2024.11.6 西伊豆会場

出席者 名 アンケート回答 名

## 1. 回答者の働く事業所の所在地

東伊豆町	河津町	下田市	南伊豆町	松崎町	西伊豆町	その他	計
				9	23		32

## 2. 3 回答者の所属と職種

	医療機 関	訪問 看護	薬局	介護 施設	介護 事業所	福祉 施設	福祉 事業所	社協	包括	行政	計
医師	1										1
歯科医師											
看護師	4	1									5
薬剤師			3								3
歯科衛生士											
理学療法士											
作業療法士											
言語聴覚士											
介護支援専門員				2	8				2		12
相談員				1							1
ヘルパー		1			5						6
介護職員				1							1
栄養士											
社会福祉士	1								(1)		1(1)
保健師									1		1
事務											
その他						1					1(1)
未回答											
計	6	2	3	4(1)	13	1			3(1)		32(2)

## 4. 勉強会について

評価【①大変参考になった ②参考になった ③参考にならなかった ④どちらでもない】

(1) 今回の勉強会、内容はいかがでしたか。	評価				
	①	②	③	④	未回答
	16	14			2

## 【 感 想 】

- ・事例提供者と同じ勤務先なので一緒に考えましたが、出なかった考えが聞けてとても参考になりました。
- ・色々な考え方があり楽しかったです。
- ・活発に意見交換できた、又専門職からの新しい視点が得られた。
- ・ケアマネの仕事の大変さを知ることが出来ました。色々な職種、色々な視点等大変参考になりました。参考にさせていただきありがとうございました。
- ・ぜひ次回も参加したいと思います。
- ・様々な職種のご意見や視点を学び感じる事が出来て良かったです。
- ・いろいろな意見が聞けて良かったです。今後この家族の方が上手くいって下さると良いのですが？
- ・1つの事例について色々な意見交換ができて勉強になりました。多職種で顔を合わせて意見が聞けました。課題について答えでないと思いますが、ケアマネさんの1つのアプローチになればいいなと思いました。
- ・家族支援の難しさ・課題について学べた。相談援助職として本人・家族と関わっていくためのヒントを頂きました。
- ・ふだんは施設での仕事なのでとても参考になりました。在宅のむずかしさを改めて知りました。
- ・「食事の準備をどうするのという問題なの？」という意見があり、大きな問題をかかえる家族を考えさせられました。
- ・普段扱う事のないヤングケアラーの問題が含まれており、難しかったです。意見の出しやすい会でした。ケアマネの業務内容や援助関係の構築の大切さを学びました。
- ・本日の課題事例は良くある事例だと思いました。今後更にこのような事例は増えていくものと思われます。私も仕事柄同じような事を耳にします。本日の勉強会の内容をふまえ協力できることを日頃の仕事(薬剤師業)にも生かしたいと思いました。有難うございました。
- ・本人だけでなく取り巻く全てを見ていかななくてはならない大変さがあると感じました。困難すぎて、入りこみ過ぎてしまわない様にして欲しいと思いました。→頼れる所を探して欲しい。※グループワークで感じた(皆で話した事で)。
- ・居宅のケアマネさんは大変なお仕事と改めて思いました。
- ・日頃、他事業所・職種とこのような機会を持つことが少ないので定期的に参加したいと思います。
- ・同地区の医療・介護関係者と顔合わせる事ができてよかった。
- ・病院勤務なので課題の「食事の準備をどうすればいいか？」など考えたこともありませんでした。家族同士で考える事だと思っていました。生活の場面も寄り添う事がありがたい事だと思いました。勉強になりました。
- ・いつもと違う考え方や意見を知ることができて良かった。勉強になりました。
- ・初めて参加させて頂きました。事例を通じて皆様と色々な意見が出し合えて良かったです。
- ・解決困難な事例であったと思う。現在の状況もそうであるが、これから先のことも気がかりになるケースだと思う。
- ・ケアマネジャーの業務の範疇を超えているような、困難症例だと感じました。つい“施設でしょ”と考えがちですが、たくさんの意見を通じて解決につなげる会だったと思います。
- ・いろいろな職種の方と話し合う事が出来て良かったです。
- ・難しい事例と感じたが、多職種で話し合う事により視点が変わりよかった。
- ・同じ考え方を思いつく方が沢山いることがわかりました。

- 多職種での話し合いである利点だ常日頃、考えている発想と違った意見が聞けて大変参考になりました。
- 多職種の意見を聞くと仕事の内容により見ている所が違うため、とても勉強になった。サービス内容・介入内容など。グループワーク的には、もう少し一人一人の意見を具体的に聞ければ良かったのではないかと、例えばNSとしての意見・CMとしての意見・介護ヘルパーとしての意見としてと、個人的にだけでなく職種としての意見が聞きたかったと思いました。
- 違った視点を感じる事ができた。多くの意見を聞くことができた。
- 中々自分の意見を言う事が出来ずグループワークに参加できませんでした。次回の検討会では積極的に意見をいえるようにしたいと思います。
- 大変難しい事例でした。本人が出来る能力があるので、本人が少しでも家事に関わろうという意欲を少しずつ引き出せないかものかと感じました。通所リハを利用しているので、リハビリの意欲はあると思うので。できない→できるかもしれないと思っていただけるような関わりができればいいなと感じました。